

取扱説明書

キーレス傘立 トレス 36 (組立式) UB-269-036-0
キーレス傘立 トレス 48 (組立式) UB-269-048-0
キーレス傘立 トレス 60 (組立式) UB-269-060-0

このたびは「キーレス傘立トレス」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
安全にお使いいただくため、組立の際、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。

△ご注意 ケガや故障などのトラブルを避けるためにも下記の注意事項を必ずお守りください。

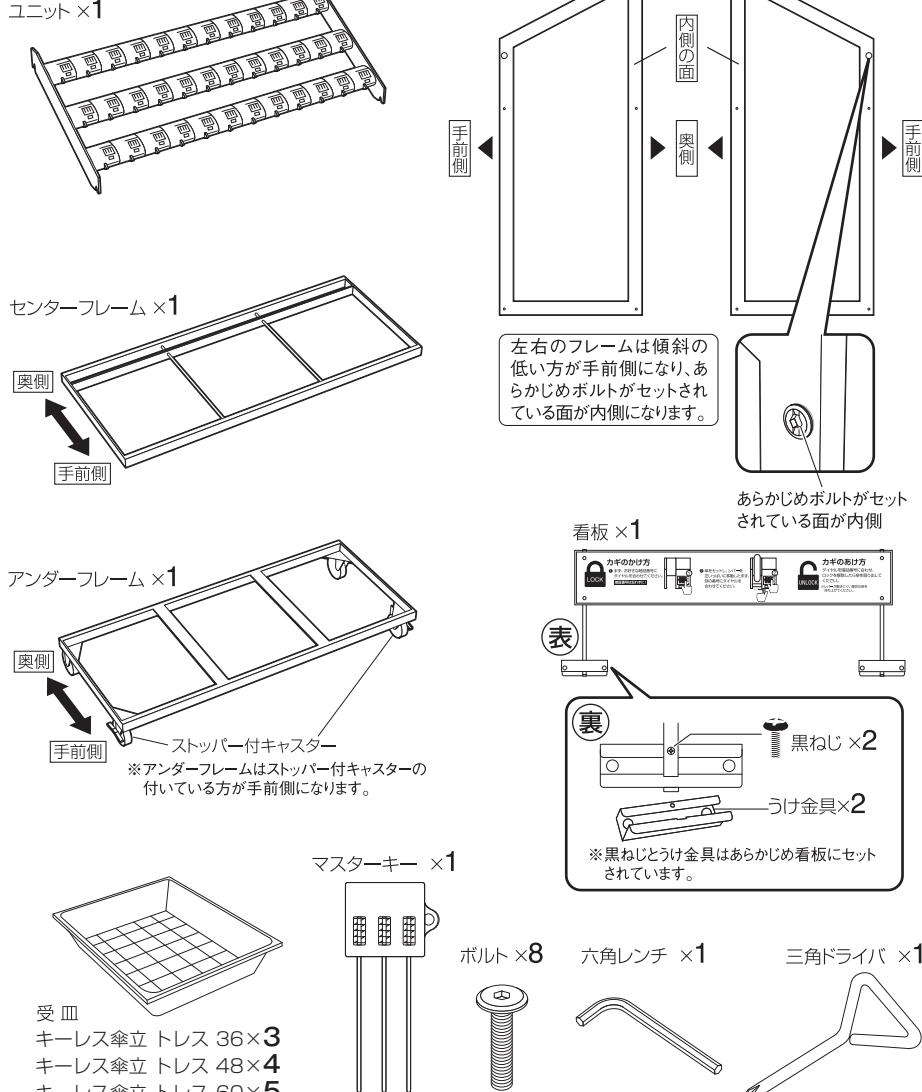
- 傘立以外の用途に使用しないでください。
- この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水濡れは、さび・変色の原因になります。
- 組立ての際は手指をはさまないよう十分ご注意ください。
- 製品にもたれかかたり、腰をかけたりしないでください。本体が倒れてケガをする恐れがあります。
- 本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い場所や傾斜面では、本体のゆがみなど、使用上支障をきたす恐れがあります。
- 設置場所については、通行の妨げにならないようにしてください。製品と接触してケガや事故などの原因となります。
- 直射日光を避けてください。変形・変質の恐れがあります。
- 火気には近づけないでください。変形・変質の恐れがあります。
- 製品の上に物を乗せないでください。故障や破損の原因となり、また物が落下した場合にケガをする恐れがあります。
- 製品の分解・改造は絶対にしないでください。
- 傘がかかっている状態で、移動や運搬はしないでください。
- 鍵がかかっている状態で、移動や運搬はしないでください。
- 傘のグリップが極端に太いものや特殊な加工の施されたものなど、形状によっては、一部使用できない傘があります。
- 収納後は、キャスターのストッパーをかけずに収納すると、不意に動き、破損や思わずケガをすることがあります。
- キャスターのストッパーをかけずに収納すると、不意に動き、破損や思わずケガをすることがあります。
- ボルトやネジがゆるんだままでは使わないでください。

図はキーレス傘立トレス36(組立式)で記載しています。組立の方法、手順はキーレス傘立トレス48(組立式)、キーレス傘立トレス60(組立式)も同じです。

製品に関するお問い合わせやご相談は **消費者相談室 0120-581-298**

受付時間 9:30~12:00、13:00~17:00月曜~金曜(祝日を除く)

部品内容



TERAMOTO 株式会社テラモト

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目5-29 TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323
東京本社 〒272-0142 千葉県市川市欠真間1丁目8-23 TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658

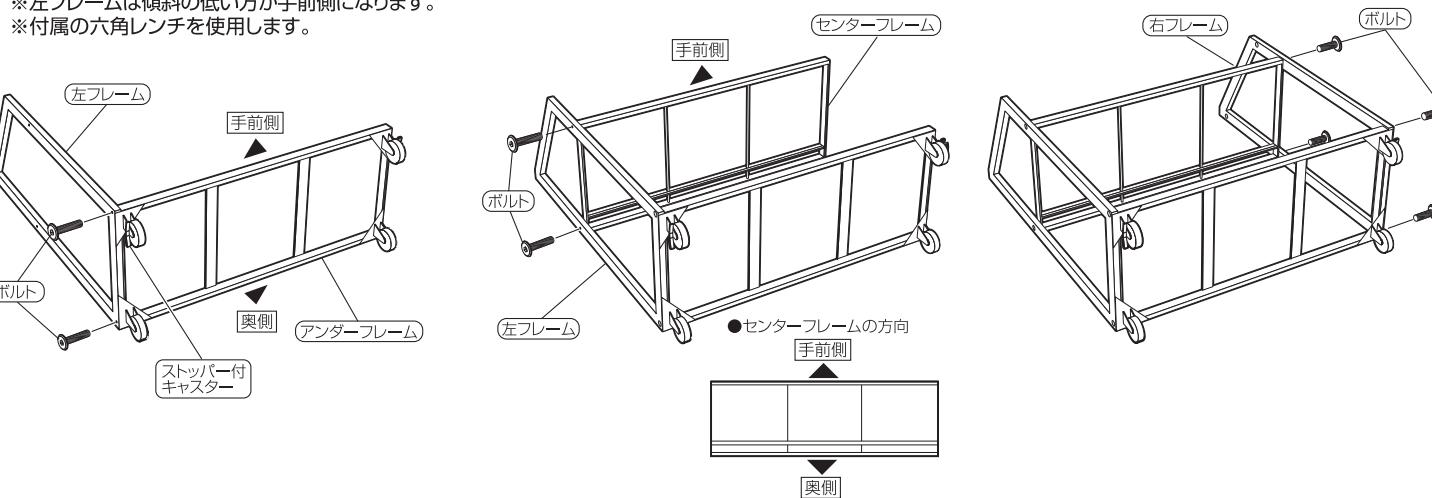
名古屋支店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335 横浜営業所 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371
札幌営業所 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944 広島営業所 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552
仙台営業所 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190 福岡営業所 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565
埼玉営業所 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118

ホームページアドレス <https://www.teramoto.co.jp/>



組立方法 組立の際には床や製品に傷が付かないよう、下にダンボールなどを敷いて作業を行ってください。

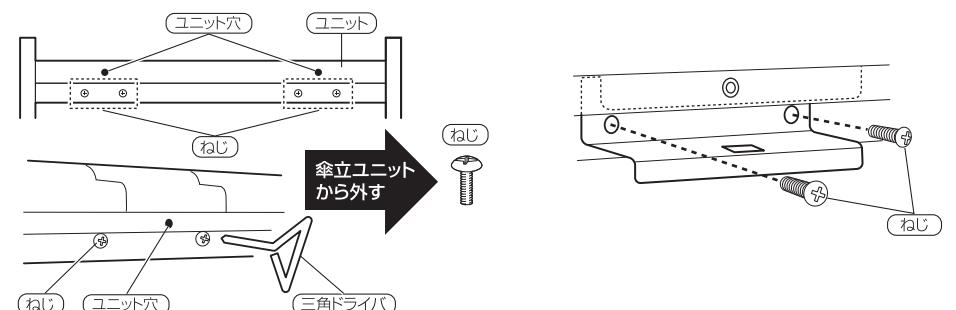
- 1 アンダーフレームに左フレームを取り付けます。
下側の穴(2カ所)にボルトを通し、仮締めしてください。
※アンダーフレームはストッパー付キャスターが付いている方を手前側にします。
※左フレームは傾斜の低い方が手前側になります。
※付属の六角レンチを使用します。
- 2 次にセンターフレームを取り付けます。
センターフレームは、方向に注意して取り付けてください。穴(2カ所)にボルトを通し、仮締めしてください。
※付属の六角レンチを使用します。
- 3 右フレームを取り付けます。
アンダーフレームとセンターフレームの穴(4カ所)にボルトを通し、仮締めしてください。
※付属の六角レンチを使用します。
- 4 ユニットをセットする前に、左右のフレームにあらかじめセットされたボルト(4カ所)を、約5mmくらいのすき間ができるまで、ゆるめてください。
空いたすき間にユニットを真上から差し込み、ボルト(4カ所)をしっかりと締めてください。
※付属の六角レンチを使用します。



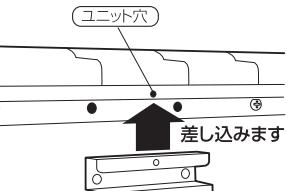
- 5 ①三角ドライバで看板からうけ金具(2個)と、黒ねじ(2個)を外してください。



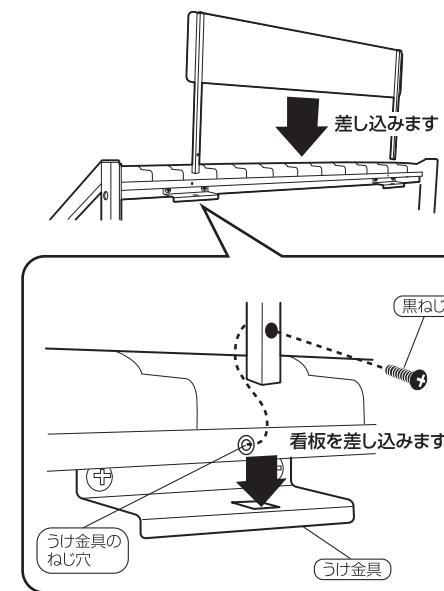
- ②ユニット穴の両側にある、ねじ(4個)を外してください。
※詳細は下図を参照してください。
※この時、ユニットが落下しないようにご注意ください。



- 6 5で外したうけ金具(2個)と、ねじ(4個)をユニットに、取り付けてください。



- 7 うけ金具に看板を差し込みます。
※この時、5で外した黒ねじ(2個)で、うけ金具のねじ穴にしっかりと取り付けてください。



カギの使用方法 カギの使用は以下の手順で簡単に行えます。

カギのかけ方

- ①まず、お好きな暗証番号にダイヤルを合わせてください。

暗証番号は忘れずに！

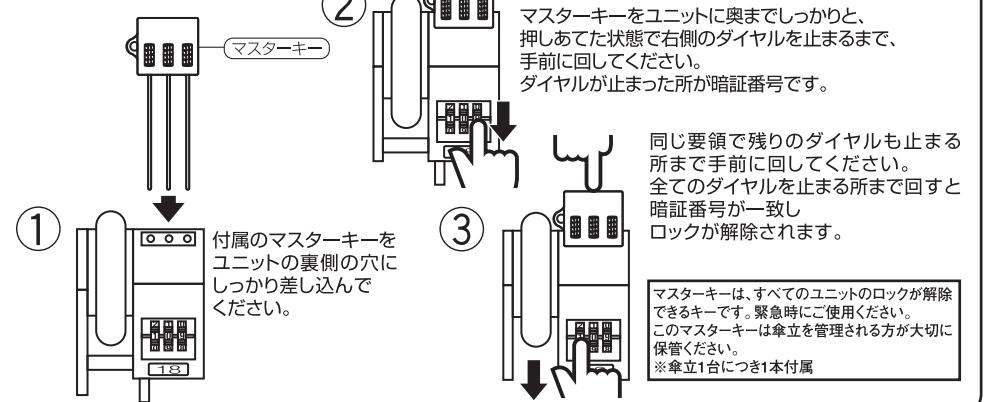
- ②傘をセットし、レバーを左いっぱいに移動したまま、別の番号にダイヤルを合わせてください。

カギのあけ方

ダイヤルを暗証番号に合わせ、ロックが解除されたら傘を取り出してください。
※レバーが動きにくい場合は傘を持ち上げてください。

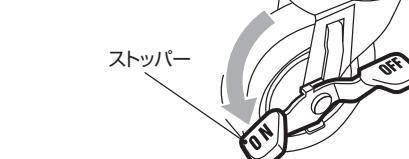
マスターキーの使い方

お客様が暗証番号を忘れられた場合や緊急時などのカギの解除方法。



キャスターのロック方法

ストッパーを下げるときロック状態になります。ロック解除の際はストッパーを上げてください。



メンテナンス方法

日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭いてください。汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落してください。

- ①うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 - ②水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭いてください。
 - ③乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。
- 〈汚れを落とすときの注意〉
水にぬれたままにしておいたら、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。
変色や変形の原因になります。